

日野・生活者ネットワークニュース

No.161

2021年1月5日発行

発行/日野・生活者ネットワーク 発行責任者/出沼恵美子
〒191-0062 日野市多摩平 2-3-12 中央日石ビル 4F
URL <http://hino.seikatsusha.me/>



「ジェンダーってなんだろう?」 「これってあるあるー!」 ジェンダーかるた!

日野・生活者ネットワーク30周年特別企画として「あなたのモヤモヤ、それってジェンダー?」と作品募集したかるたがいよいよ完成します。それぞれの思いや体験が詰まっている作品の一部を、ひと足早く、ご紹介します。

●朝ごはん 食べた直後に

昼はなに?

●変だよ「手伝うよ」という

その感覚

夫婦間のモヤモヤはたくさんあるようです。「朝ごはん」の句は投稿者が新婚の頃、お連れ合いに言われて違和感を持った事から寄せてくれました。「手伝うよ」の句はこの言葉にカチンときていたところ、多くの女性が感じていたことだと知ったメンバーの句です。

●生まれたまま ありのまま

生きたいね

●違いを認め合う 多様な性は

LGBTQ

男の子は泣いちゃいけない、女の子はおしとやかでなくてはだめ、そんなジェンダーのプレッシャーは人々を生きにくくします。LGBTQの人たちはなおさら辛いのではないのでしょうか?ありのままの「わたし」が認められる社会をつくっていきたいですね。

●やっぱりねと あきらめないで

ガラスの天井

●夢じゃない ジェンダーフリーの

世の中へ

米国の女性副大統領が誕生しました。ガラスの天井に苦しんできた多くの女性たち。差別のない、ジェンダーフリーの世の中を共につくっていきましょう!



(ジェンダーかるたは1,000円で、近々販売開始。)ご予約受付中!お問い合わせは日野・生活者ネットワークまで



日野市LINEと友だちに!



まちづくりの役割たち

東京電力福島第一原発の汚染水を「海に流すな」と訴える!『未来を考える会』

この3月で原発事故から10年。国と東電は、原発の汚染水保管場所が限界を迎えるため、海洋投棄を検討中です。『未来を考える会』は「海の安全は?魚の安全は?魚を食べる子ども達の安全は?そもそも国は海洋投棄ありきで、陸上保管案などを真剣に検討していない!」と怒って集まった、40~80代の仲間が構成されています。



食物連鎖

小食食べ、中食食べ、大食食べ
人食はすべて食が連鎖
画・kawamura

会代表の川村さんは、「子ども達の健康被害、国際的信用、風評被害などへの国の説明は納得できない。特に、ようやく復活しつつある福島の漁業への風評被害を繰り返してはならない。海は生命の源。子ども達の未来を守るために、まずはおとなが立ち上がろう!」と図入り資料やイラストを作成。「大勢の人に事実を知って欲しい」と、呼びかけています。(取材・執印真智子)

「大勢の人に事実を知って欲しい」と、呼びかけています。(取材・執印真智子)

「これってどっち?アンケート」

日野ネットも所属している「日野地域協議会」では、日野市の環境・福祉・食の安全などのまちづくり活動をしています。

昨年からごみの分別回収方法が変わりました。そこで、分別で困ったことある?それはなに?とアンケート調査を行っています。分別で困ったものがありましたら、連絡先メール: hino-net@cap.ocn.ne.jp までお寄せください。



市民の声を届ける ~日野市2021年度予算への要望書提出~



昨年もこれまで皆さんからいただきましたご意見・ご要望(一言提案)に加え、議会質問などを、市議選政策「なおこの7つの政策」に沿って、14項目の提案としてまとめ、大坪市長に手渡しました。詳しくは、HPをご覧ください。

